

令和 8 年度採用 山梨県公立学校教員選考検査

高等学校・美術 問題

「始め」という合図があるまで、このページ以外のところを見てはいけません。

注 意

- 1 この問題は 8 問 5 ページで、時間は60分です。
- 2 解答用紙は、別紙で配付します。「始め」の合図で始めてください。
- 3 解答は、それぞれの問題の指示に従って解答用紙に記入してください。
- 4 「やめ」の合図があったら、すぐやめて係の指示に従ってください。
- 5 解答用紙を持ち出してはいけません。

令和 8 年度採用 山梨県公立学校教員選考検査

高等学校 美術

1 次の (1), (2) に答えよ。

- (1) 次は、高等学校学習指導要領（平成 30 年告示）「第 2 章 各学科に共通する各教科 第 7 節 芸術 第 2 款 各科目 第 4 美術 I」の「1 目標」の一部である。①～④にあてはまることばを記せ。なお、同じ番号には同じことばが入るものとする。

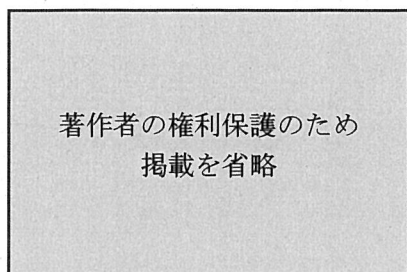
美術の幅広い創造活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、美的体験を重ね、生活や社会の中の美術や（ ① ）と幅広く関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、（ ② ）に応じて表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるようにする。
- (2) 造形的なよさや美しさ、表現の（ ② ）と創意工夫、美術の働きなどについて考え、（ ③ ）を生成し創造的に発想し構想を練ったり、価値意識をもって美術や（ ① ）に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。
- (3) 主体的に美術の幅広い創造活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに、（ ④ ）を高め、（ ① ）に親しみ、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

- (2) 高等学校学習指導要領の芸術科美術における「3 内容の取扱い (5)」において、内容の「A 表現」の指導に当たっては、スケッチやデッサンなどにより観察力、描写力の他にどのような力が十分に高まるよう配慮するものとしているか、記せ。

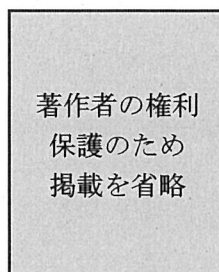
- 2 次の作品A～Cについて、下の(1)、(2)に答えよ。

A

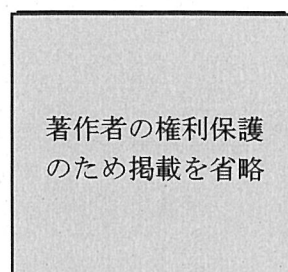


作品名「いちご泥棒」

B

作品名「ひとよ
茸ランプ」

C

作品名「レッド・
アンド・ブルー」

- (1) 作品A～Cの作者名を、次のア～カからそれぞれ一つ選び、記号で記せ。

| | |
|----------------|------------------------|
| ア. アルフォンス・ミュシャ | イ. エミール・ガレ |
| ウ. ウィリアム・モリス | エ. ヘリト・トーマス・リートフェルト |
| オ. エクトール・ギマール | カ. アンリ・ド・トゥールーズ＝ロートレック |

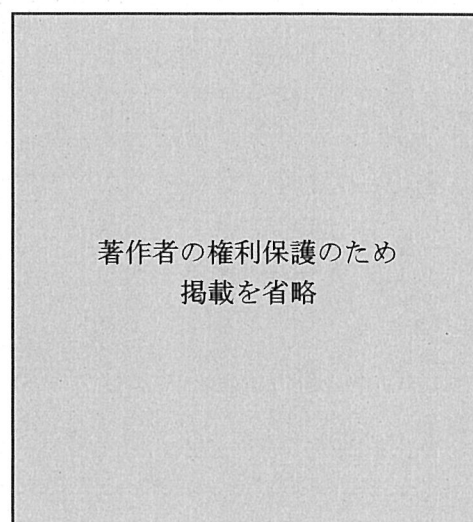
- (2) 作品Aの作者に最も関わりの深いことばを、次のア～エから一つ選び、記号で記せ。

| | |
|--------------|-------------------|
| ア. アール・ヌーヴォー | イ. アーツ・アンド・クラフツ運動 |
| ウ. アール・デコ | エ. デ・ステイル |

- 3 次の(1)～(3)に答えよ。

- (1) 右の図は、PCCS（日本色研配色体系）トーン分類図であり、次のア～シは各トーンの名義である。図中の①、②にあてはまることばを、次のア～シからそれぞれ一つ選び、記号で記せ。

| | |
|--------------|---------|
| ア. ビビッド | イ. ダル |
| ウ. ブライト | エ. ペール |
| オ. ストロング | カ. ソフト |
| キ. グレイッシュ | ク. ディープ |
| ケ. ライトグレイッシュ | コ. ライト |
| サ. ダークグレイッシュ | シ. ダーク |



- (2) 右の写真は、山梨県内にある横断歩道の写真である。この黄色と水色のペイントに期待されている交通安全上の効果について、次の()にあてはまることばを記せ。



車の運転手には、()に見えるため、()しようとする。

- (3) 色彩の微妙な変化を見分けたり、感じ取ったりすることに困難さをもつ生徒のために、授業において、どのような学習環境上の配慮が考えられるか、具体的に二つ記せ。

4 次の(1)～(3)に答えよ。

- (1) 版画において、刷り終えた際に元の絵柄が反転しない性質をもつ方法を、次のア～エから一つ選び、記号で記せ。

ア. 凸版 イ. 凹版 ウ. 孔版 エ. 平版

- (2) 浮世絵版画は、時代が進むにつれて、様々な手法が生まれた。次のア～エを考案された順に並び替え、記号で記せ。

ア. 丹絵 イ. 錦絵 ウ. 紅摺絵 エ. 墨摺絵

- (3) ドライポイントの技法について、完成までの手順を生徒に分かりやすく伝えたい。イラストや文字を用いて、解答用紙の枠に合わせて、4コマで図示せよ。

5 次の(1)～(3)に答えよ。

- (1) 1839年、銀メッキを施した銅板上に詳細な光景を固定する技術が発明された。この技術を何というか。次のア～エから一つ選び、記号で記せ。

ア. カメラ・オブスクラ イ. ダゲレオタイプ
ウ. テアトル・オブティーク エ. フェナキスト・スコープ

- (2) 撮影した写真を画像ファイルとして保存したい。次のア～エは、「JPEG」、「GIF」、「PNG」、「TIFF」のファイル形式を説明したものである。「JPEG」の説明として正しいものを、次のア～エから一つ選び、記号で記せ。

ア. 画像の品質に合わせてファイルサイズを選択可能。圧縮すると戻せない。背景透過は不可。
イ. 256色しか表現できない分、容量が小さい。アニメーションは自動再生表示が可能。
ウ. 高画質・高解像度の画像保存に向いているが、ファイルサイズが大きくなる。大きな印刷物に適する。
エ. 一度圧縮しても、圧縮前の品質に戻せる。背景透過が可能。ウェブで多用される。

- (3) 写真を撮影する授業で、右の氏原正智の作品を見た生徒から、「この写真のように、背景をぼかしてスピード感のある写真を撮りたい」と相談を受けた。この効果を出すための撮影方法を簡潔に記せ。

著作者の権利保護のため
掲載を省略

作品名「Velodrome」

- 6 次の(1)～(4)に答えよ。

- (1) 右の作品「白い円」の作者である吉原治良が1954年に結成した前衛芸術グループを何というか。次のア～エから一つ選び、記号で記せ。

ア. 白馬会 イ. 二科会
ウ. 具体美術協会 エ. 日本美術協会

著作者の権利保護
のため掲載を省略

作品名「白い円」

- (2) 右の作品「位相―大地」は、関根伸夫の作品である。1960年代後半、土、石、木、紙、布、鉄などを配置して、素材にあまり手を加えず、立体的に構成して作品を制作した作家たちを何というか。次のア～エから一つ選び、記号で記せ。

ア. もの派 イ. 素朴派
ウ. ナビ派 エ. 印象派

著作者の権利保護
のため掲載を省略

作品名「位相―大地」

- (3) 右の作品は、ピエト・モンドリアンの作品である。この作品のタイトルを何というか。次のア～エから一つ選び、記号で記せ。

ア. 「た、たぶん」 イ. 「明日の神話」
ウ. 「記憶の固執」 エ. 「ブロードウェイ・ブギウギ」

著作者の権利保護
のため掲載を省略

- (4) 右の写真は、アレクサンダー・カルダーの作品である。このような幾何学的形体を組み合わせ、バランスの原理と動力や風力を利用して動くようにした作品を何というか。カタカナ4文字で記せ。

著作者の権利保護の
ため掲載を省略

作品名「無題」

7 次の(1)～(3)に答えよ

- (1) 次の世界文化遺産となっている建物A～Cの名称を、下のア～ケからそれぞれ一つ選び、記号で記せ。

| | | |
|---------------------------------------|---------------------------------------|---------------------------------------|
| <p>A</p> <p>著作者の権利保護 のため掲載を省略</p> | <p>B</p> <p>著作者の権利保護の ため掲載を省略</p> | <p>C</p> <p>著作者の権利保護 のため掲載を省略</p> |
|---------------------------------------|---------------------------------------|---------------------------------------|

ア. タージ・マハル
エ. アンコール・ワット
キ. サグラダ・ファミリア

イ. 平等院
オ. 万里の長城
ク. 日光東照宮

ウ. 中尊寺
カ. 莫高窟
ケ. 鹿苑寺

- (2) 龍安寺の石庭などに見られる、白砂や石などを使い、水を用いずに山や水などを表現する日本庭園の様式を何というか、記せ。

著作者の権利保護の
ため掲載を省略

「龍安寺石庭」

- (3) 右の作品「KOMAINU-Guardian Beasts-」は、自然災害や国際紛争などから人々を守護することを祈念して制作されたものである。この作品の作者名を、次のア～エから一つ選び、記号で記せ。

ア. ヤノベケンジ
ウ. 淀川テクニク

イ. 村上 隆
エ. 三沢厚彦

著作者の権利保護の
ため掲載を省略

作品名
KOMAINU
-Guardian Beasts-

- 8 美術Ⅰの授業で、デザインの鑑賞を通して、B鑑賞(1)イ(ア)を身に付けることができるような授業を考える。題材名、本時の目標などを提示し、生徒が興味をもち、美術科で育む資質や能力が高められるような工夫のある授業の例を、図や言葉等で分かりやすく解説せよ。なお、今回は題材の中の1時間とし、個別最適な学びと協働的な学びの場面を設定すること。

※B鑑賞(1)イ(ア)：「環境の中に見られる造形的なよさや美しさを感じ取り、自然と美術の関わり、生活や社会を心豊かにする美術の働きについて考え、見方や感じ方を深めること。」

高・美術 1

※印のところは記入しない

| | |
|------|--|
| 受検番号 | |
|------|--|

| | |
|----|--|
| 氏名 | |
|----|--|

| | |
|---|--|
| ※ | |
|---|--|

----- 切り取らないこと -----

令和8年度採用 山梨県公立学校教員選考検査

| | |
|---|--|
| ※ | |
|---|--|

高等学校 美術 解答例

| | | | | | |
|---|-----|--------|------|------|------|
| 1 | (1) | ① 美術文化 | ② 意図 | ③ 主題 | ④ 感性 |
| | (2) | 思考力 | | | |

各3点：15点

| | | | | | |
|---|-----|---|---|-----|---|
| 2 | (1) | A | ウ | B | イ |
| | | C | エ | (2) | イ |

各3点：12点

| | | | | | |
|---|-----|--|---|---|---|
| 3 | (1) | ① | ア | ② | エ |
| | (2) | 車の運転手には、(立体的) に見えるため、(減速) しようとする。 | | | |
| | (3) | ・板書する際に用いるチョークの色に配慮し、強調したい箇所は下線などで表す。 ・共同で使う色鉛筆などには、色名が記載されているものを用意する。 など | | | |

(1) (2) 各3点、(3) 4点：13点

| | | | | |
|---|-----|---|--|---------------|
| 4 | (1) | ウ | (2) | エ → ア → ウ → イ |
| | (3) | <div><div>(採点基準)</div><div>① 手順の正しさ</div><div>② 分かりやすさ</div></div> <p>透明プラスチック板と同様のサイズで、 下絵を描く。</p> | <div></div> <p>下絵の上に透明プラスチック板を置き、 ニードルで線を彫る。</p> | |
| | | <p>たんぼやローラーなどで、インクを詰める。 余分なインクを拭き取る。</p> | <div></div> <p>湿らせた紙を版の上に置き、プレス機で 刷る。</p> | |

(1) (2) 各3点、(3) 6点：12点

高・美術 2

| | | | | |
|---|-----|-------------------------------|-----|---|
| 5 | (1) | イ | (2) | ア |
| | (3) | 動く被写体に合わせてカメラを動かしながらシャッターを切る。 | | |

各3点：9点

| | | | | |
|---|-----|---|-----|------|
| 6 | (1) | ウ | (2) | ア |
| | (3) | エ | (4) | モバイル |

各3点：12点

| | | | | |
|---|-----|----------|----------|------------|
| 7 | (1) | A ウ | B カ | C キ |
| | (2) | 枯山水 | | (3) ア |

各3点：15点

| | | |
|---|--|-------------|
| 8 | 題材名： | (例) 伝えるデザイン |
| | 本時の目標： | (省略) |
| | (採点基準) | |
| | <p>①目標の設定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・育みたい資質や能力を高めるような目標になっているか。 <p>②わかりやすさ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒に伝えたいことが正確に表されているか。 ・生徒がしっかり感じ取ったり考えたりする内容になっているか。 <p>③興味をもたせる工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ICTなどを活用したり，効果的な活動を取り入れたりするなどして，生徒が興味をもてるような工夫をしているか。 <p>④個別最適な学びと協働的な学びの場面の設定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・適切かつ効果的に設定されているか。 | |

12点